

『森林再生と平成検地』シンポジウム＋「地域建設業に関わる意見交換会」

『森林再生と平成検地』シンポジウム(案)

日時 平成22年5月17日(月)13時30分から16時

主催 日本プロジェクト産業協議会(JAPIC)

共催 建設トップランナー倶楽部、全国青年会議所建設部会、建築技術支援協会

場所 日本建築学会 建築会館ホール

会費 無料

趣旨：森林再生のためには、林地の集約が必要であるが、地籍調査は4割しか進んでおらず困難な状況である。林地境界を知る人が高齢化するなかで、境界確認の実施が急がれる。国家事業「平成検地」として、森林の境界確認、森林状況の実態把握、全国土デジタル情報基盤の整備を早急に講じることを提案する。国土調査法が今年4月に改正され、国土調査の民間法人への実施の委託が可能になり、建設業の雇用対策としても有効である。一つの方法として、林建共働で境界確認と集約化を進めることも考えられる。本シンポジウムでは「森林再生と平成検地」について考える。

プログラム案

開会挨拶	中村英夫 JAPIC 副会長、東京都市大学学長	13:30
趣旨説明	大石久和 JAPIC 国土委員長 東京大学特任教授	13:35
来賓挨拶		13:45
パネルディスカッション「森林再生と平成検地」を考える		13:50
コーディネータ	米田雅子 慶應義塾大学理工学部教授	
パネリスト	島田泰助 林野庁長官 原田保夫 国交省土地・水資源局長 清水英範 東京大学社会基盤学専攻教授 田口守彦 下呂市農林部長	
1) 森林・林業再生と森林境界	島田泰助 林野庁長官	13:55
2) 地籍調査と民間活力の導入	原田保夫 国交省土地・水資源局長	14:10
3) 新技術を活用した平成検地	清水英範 東大教授	14:25
4) 次世代林業と林建共働	米田雅子 慶大教授	14:40
5) 岐阜県下呂市の取り組み	田口守彦 下呂市農林部長	14:55
ディスカッション		15:10
パネリストによる自由討議		
閉会挨拶	和田 章 建築技術支援協会代表理事、東京工業大学教授	15:55
閉会		16:00

*裏面に、緊急集会「地域建設業に関わる意見交換会」の案内があります

緊急集会「地域建設業に関わる意見交換会」(案)

日時 平成 22 年 5 月 17 日(月)16 時 15 分から 18 時 45 分

参加者 建設トップランナー倶楽部有志、JC 建設部会有志、
建設新事業施策研究会、中央省庁関係者(国交省、農水省、経産省)など

場所 建築会館ホール(日本建築学会)

目的: 地域で頑張る建設業の声を政府に届けるため、建設トップランナー倶楽部有志、JC 建設部会有志、建設新事業施策研究会(建設業の複業化を支援する26道県の担当者の勉強会)等による意見交換会を行う。当日は中央省庁の関係者にもご出席をお願いします。

参加費 無料

司会: 深松 努 深松組社長、建設トップランナー幹事
主藤孝二・大山慶一郎、宮城県土木部、建設新事業施策研究会

開会挨拶 菅野伸一 菅野組社長、建設トップランナー幹事 16 時 15 分
意見交換会

閉会挨拶 住田高寿 全国青年会議所 建設部会部会長 18 時 45 分

懇親会 参加者有志、5000 円(会場近くで開催予定) 19 時頃から

<お問い合わせ、申込み>

建設トップランナー倶楽部事務局 建築技術支援協会内 泉清之、大里茂登子

電話 03-5689-2911、ファクス 03-5689-2912、 info@kentop.org

参加申込みは、名前、所属、住所、電話、メールアドレスを明記して、

ホームページ <http://www.kentop.org/> から、または ファクス 03-5689-2912 でお願いします。

会場のご案内



●開催場所 日本建築学会 建築会館ホール

●所在地

〒108-8414

東京都港区芝5丁目26番20号

TEL 03-3456-2051

FAX 03-3456-2058

●交通

JR 田町駅、都営地下鉄三田駅(浅草線・三田線)

徒歩3分